

特定非営利活動法人和合

## デイサービス和合

「できない、やれない」を「まずはやってみよう！」に変えていける職場を目指して



サービス種別	地域密着型通所介護
所在地	静岡県磐田市豊浜267-1
電話番号	0538-58-3331
職員数	5人
設立	2010年
メールアドレス	npo-wagou@lake.ocn.ne.jp
ホームページ	なし

### 取組紹介

#### 1 仕事は代わりができるが、家族の関わりは家族しかできない。 ～家族の時間を大切に～

家庭の用事がある職員は優先的に休みを取得できるようにした。困った時はお互い様という考えが浸透し、職員間で助け合う環境ができた。

#### 2 職員の安心。それが利用者の安全・安心に。～併設する訪問看護との連携～

訪問看護を併設しており、医療依存度が高い方の受入れが多いことから、不安や心配な時は介護と看護と一緒に関わり、気軽に相談できる関係を作ることによって、1チームとして利用者と安心した関わりができるようになった。

#### 3 コロナ感染者への対応を通じて ～関わりができないではなく、どうしたら安全に関わりができるか～

コロナ渦ではサービス利用が中止となり、家族が何をして良いか困っていたことから、準備物や今後行うべき対応などを伝え、在宅療養をサポートした。

また訪問看護と連携し、根拠に基づく、正しい知識・感染予防を身につけ、新型コロナ感染者に対しても、安全にサービスを提供した。

### 受賞者メッセージ

デイサービスと訪問看護が連携して「利用者さん・ご家族が安心して自宅で暮らしていける関わりをしたい」と同じ方向を向いて取り組んで参りました。「1人が皆のために皆が1人のために」とお互いに理解し、助け合える職場になることができました。

今回の受賞を励みに今後も取り組んでまいります。ありがとうございました。



Pick UP!

## 職員の安心。それが利用者さんの安全・安心に。 ～併設する訪問看護との連携～

### ◆取組を始めた経緯

もともとデイサービスのみ提供していましたが、デイサービスを利用しながら看取りを希望される方が多く、医療との連携が欠かせませんでした。

そこで、最期まで事業所の職員で利用者さんをサポートできるように訪問看護を併設し、デイサービスと訪問看護の連携を始めました。

### ◆取組の概要・特徴

サービスを提供する上での日々の疑問や悩みごとなどをテーマに毎日カンファレンスを開催し、ときには、訪問看護の職員を交えて勉強会を行い、実践に生かしていきました。

毎日カンファレンスを行うことで、すぐに実践ができ、実施、評価・立案を繰り返すことで、訪問看護との関わりが深まっていきました。

実践の中で不安に感じる仕事は1人では行わず、複数の職員（訪問看護職員を含む。）で行う体制を築いた結果、デイサービスと訪問看護を両方利用する方が多くなり、また、職員が互いに情報交換を行うことで気軽に相談しやすい環境になっています。



(職員同士の連携)

### ◆工夫したこと苦労したこと

デイサービスと訪問看護が利用者さんの様子を共有するため、職員同士及び利用者さんとの関係づくりを大切にしています。

職員同士は、気軽に相談ができるように常に情報共有やコミュニケーションを図っています。また、利用者さんとは、デイサービスの場に訪問看護の職員が顔を出すなど工夫し、関係を作っています。



(訪問看護との連携)

### ◆取組の成果

利用者さんの状況は日々変化します。私たちが変化に合わせて適切な援助を実践することが大切です。

「まずはやってみよう！」は職員が利用者さんの変化に気づくこと、気づきに対して必要な援助を考えることから始まります。

実際の援助には「安全を確保した上で行う」、「根拠を元に取り組む」、「全職員が必要を感じ理解・納得して安心して取り組む」という共通認識をもち、実施していくことができました。

## 今後に向けて

「利用者さん・ご家族が安心して自宅で暮らしていける関わりをした」とデイサービス・訪問看護の職員皆が同じ方向を向き取り組んでいます。

今の取組を継続しさらに発展させていけるよう、引き続きデイサービス・訪問看護がひとつとなり「まずはやってみよう！」と皆で協力して取り組んで参ります。